



向日市商工会主催

「桜まつり」が開催されました

- 期間 平成30年4月7日（土）、8日（日）
- 場所 向日神社 境内一円
- 趣旨 向日市の桜の名所であり、2018年で御鎮座1300年を迎える向日神社で、舞楽殿での琴や高校生による吹奏楽演奏をはじめ、かぐや太鼓等の催し物や模擬店の出店、野点（茶会）^{のだて}が開かれ、向日市観光写真コンテスト受賞作品の展示など、様々な催しが行われました。7日の夜は夕刻から篝火^{かがりび}が灯され、夜までにぎわいました。



桜の植樹

桜まつりでは、やがて美しい花を咲かせて欲しいと願いを込めて、毎年品種の異なる桜を植樹しており、今年は一葉^{いちよう}を植樹しました（平成29年度は須磨浦普賢象^{すまうらふげんそう}、平成28年度は陽光^{ようこう}）。植樹した桜は神社周辺に植え替える予定です。



舞台演出

琴やダンス、歌などの他、京都府立向日陽高校吹奏楽部による演奏、向日香夜衆による向日かぐや太鼓、向日市商工会青年部による「向日市ふるさと検定クイズ」、京都女子大学落語研究会による寄席などのプログラムがありました。



飲食ブース

商工会の会員店舗が飲食等のブースを出展し、多くの来場者でにぎわいました。

野点

お茶と向日市歴まち PRロゴマークをかたどった和菓子が提供されました。



向日神社御鎮座1300年記念奉祝大祭記念企画
来場者に記念品が配布されました。